

令和3年度
舞鶴工業高等専門学校
特別選抜適性検査問題

理 科

令和3年1月16日（土）

（注意事項）

- 1 適性検査開始の合図があるまで、この問題冊子を開けてはいけません。
- 2 問題冊子の枚数は、表紙を含めて2枚です。それぞれに受験番号・氏名を記入してください。
- 3 落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあれば、直ちに申し出てください。
- 4 ホッチキスははずさないでください。
- 5 解答は解答欄^{らん}に記入してください。
- 6 得点欄には何も記入しないでください。
- 7 計算用紙1枚を配布します。表、裏のいずれを使用して構いません。
- 8 適性検査終了後は、指示があるまで退室してはいけません。

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

令和3年度 特別選抜適性検査問題

科目	理科	受験番号		氏名	
----	----	------	--	----	--

得点	
----	--

問 次の各文の()に、下の語群の中から最も適切なものを選び、その記号を解答欄に記入せよ。また、[]には、0~9のいずれかの数字を解答欄に記入せよ。(②、⑤：各2点×2=4点、それ以外：各1点×6=6点)

解答欄

- ① ばねにはたらく力がばねののびに比例する法則を、()の法則という。
- ② 抵抗アと抵抗イを並列につないだものを6.0Vの電源につないだところ、回路全体に7.0Aの電流が流れた。抵抗アの大きさが2.0Ωであるとき、抵抗イの大きさは[][]Ωである。
- ③ すい液にふくまれる消化酵素のうち、()は、脂肪を脂肪酸とモノグリセリドに分解する。
- ④ 玄武岩、安山岩、花こう岩、流紋岩のうち、マグマが地下の深いところで冷え固まったものは、()である。
- ⑤ 4gの銅を加熱して酸化させると、酸素と化合して5gの酸化銅ができる。いま銅20gを加熱したところ、完全には酸化されず、反応後の物質の質量は22gになった。つまり、酸化銅のほかに、酸素と反応せずに残った銅が[][]g含まれている。
- ⑥ 塩化アンモニウムと水酸化カルシウムを試験管に入れて加熱したところ、気体が発生した。この気体を集めるには()置換法で集めればよい。
- ⑦ フズリナの化石を含んでいる地層ができた地質時代は()であると推定される。
- ⑧ 植物の茎にある、根から吸い上げた水や養分を運ぶ管を、()という。

①	()
②	[][]
③	()
④	()
⑤	[][]
⑥	()
⑦	()
⑧	()

語群

- | | | | | |
|-----------|----------|---------|-----------|-----------|
| (あ) ニュートン | (い) オーム | (う) フック | (え) アミラーゼ | (お) トリプシン |
| (か) リパーゼ | (き) ペプシン | (く) 玄武岩 | (け) 安山岩 | (こ) 花こう岩 |
| (さ) 流紋岩 | (し) 上方 | (す) 下方 | (せ) 水上 | (そ) 新生代 |
| (た) 中生代 | (ち) 古生代 | (つ) 道管 | (て) 師管 | |